

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜わり厚く御礼申しあげます。当社グループの平成25年3月期第3四半期の業績をご送付申しあげます。

当社を取り巻く事業環境は、世界経済の減速傾向が色濃く残り、とりわけ鋼材事業は世界的な市況の低迷も加わり、非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの本年度の業績は過去最大の経常損失を計上する見通しにあり、誠に遺憾ながら期末配当を見送る方針を決定いたしました。この結果、通期での配当見送りとなり、継続的かつ安定的な配当実施を基本としてきたなかにあつて、株主の皆様のご期待に応えることができず、深くお詫び申しあげます。

現在、収益構造の抜本的な改善を図るべく、「体質強化委員会」を設置し、総コストの見直しと体質強化策に取り組んでおりますが、まずは緊急対策として、役員や管理職の報酬削減などの施策を実施しております。また、高効率発電設備の導入による抜本的なコスト改善などにもすでに着手しております。

一方で、積極的な事業展開なくして成長なしとの考えのもと、案件を精査しながら、各事業分野で成長市場に向けたグローバルな供給体制の構築やオンリーワン製品の拡販にも取り組んでおります。

早期黒字化と復配に向け、全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様には引き続き、ご支援を賜わりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

伊野 廣士

平成25年2月

## ●株式のお預け先をご確認ください。

証券会社にお預けになっていない当社株式は、三菱UFJ信託銀行にある「特別口座」にて管理しております。「特別口座」では単元株式の売買はできません。証券会社の口座へ移管されることをお奨めします。

※「特別口座」とは、平成21年1月の株券電子化の際に、証券会社に預けられていない株式を管理するために、当社が開設した口座のことです。

### ○「特別口座」で管理されているかどうかの確認方法

以下の場合であれば、「特別口座」で管理されている株式があります。

- ・株券がお手許にあって、証券会社に移管の手続きをしていない場合
- ・証券会社に預けている株式を全て処分したのに会社から通知が届く場合
- ・証券会社に預けている株式数と、会社からの通知に記載されている株式数が異なる場合  
(その差の株式が、「特別口座」にて管理されている場合があります。)

※なお、株券がお手許になくても、株式が「特別口座」にて管理されている場合があります。お手許に株券がない場合でもご確認をお願いいたします。

<「特別口座」に関するお問い合わせ先>

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

Tel : 0120-094-777 (通話料無料 土日祝日を除く9:00~17:00受付)

## ●株主様見学会について

昨年12月上旬にご案内した株主様見学会には、約3,200名の株主様からのご応募をいただきありがとうございました。募集人数を超えたため、ご案内のとおり、抽選とさせていただきます。ご理解を賜わりたく存じます。

なお、1月末に、当選者の方にはご案内状を、抽選に漏れた方にはその旨のご通知を発送いたしましたので、ご確認ください。

# 平成25年3月期第3四半期（連結）の概況

## 経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、震災からの復興に伴う需要の増加などを背景に、緩やかながら回復基調をたどりましたが、エコカー補助金の終了などもあり、徐々に回復のペースは鈍化しました。海外では、欧州における金融不安、中国での景気拡大鈍化、米国での景気回復のペースの減速傾向が継続しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鋼材やアルミ圧延品の販売数量は、国内自動車向けの需要が第2四半期までは堅調に推移したものの、鋼材海外市況の低迷や円高の影響などにより輸出環境が悪化したことから、前年同期を下回りました。油圧ショベルの販売台数は、震災からの復興に伴い需要が堅調であった国内や、東南アジアにおいては増加したものの、主力市場である中国では大きく減少し、全体としては、前年同期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ1,618億円減収の1兆2,477億円となり、営業利益は、前年同期に比べ626億円減益の64億円、経常損益は、前年同期に比べ664億円減益の162億円の損失となりました。また、四半期純損益は、前年同期に比べ352億円減益の226億円の損失となりました。



**売上高****12,477**億円**営業損益****64**億円**経常損益****△162**億円**四半期純損益****△226**億円

※矢印は前年同期比

**事業部門別売上高情報**

事業部門（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」に掲載の平成25年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

**鉄鋼事業部門****5,625** 億円**神鋼環境ソリューション****471** 億円**溶接事業部門****616** 億円**コベルコ建機****2,075** 億円**アルミ・銅事業部門****1,990** 億円**コベルコクレーン****327** 億円**機械事業部門****1,147** 億円**その他****444** 億円**資源・エンジニアリング事業部門****271** 億円**調整額****△493** 億円

調整額は各事業間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

## 平成25年3月期の連結業績予想

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(%表示は前期比)

	平成24年10月30日 発表値	平成25年2月1日 発表値	差異
売上高	17,100億円 △8.3%	16,900億円 △9.4%	△200億円
営業損益	150億円 △75.2%	100億円 △83.5%	△50億円
経常損益	△250億円 —	△250億円 —	—
当期純損益	△600億円 —	△300億円 —	300億円
1株当たり当期純損益	△19円99銭	△9円99銭	

上記の連結業績予想は、発表日における予想数値です。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 配当状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間) (億円)	配当性向 (年間) (%)	純資産 配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間計			
平成25年3月期	0.0	0.0	0.0	—	—	—
平成24年3月期	1.0	0.0	1.0	30	—	0.6
平成23年3月期	1.5	1.5	3.0	90	17.0	1.7
平成22年3月期	0.0	1.5	1.5	45	71.4	0.9
平成21年3月期	3.5	0.0	3.5	105	—	1.9

※配当性向については、各期の当期純損益が損失の場合、もしくは年間配当金額が未定の場合「—」と表記しております。

※平成25年3月期の期末配当については、見送らせていただく方針を決定いたしております。

(表示単位未満は切り捨てております。)